



発行所
岐阜農林高等学校
同窓会

TEL <058> 324-1145

http://www.ginou-douso.org/

岐阜生頑張ってます



岐阜県立岐阜農林高等学校

校長 高畑 清樹

入学生二八〇名、新転任等の教職員二〇名を迎え、平成二五年度が始まりました。岐阜農林のプライド「岐阜愛」を持って教職員・生徒ともに頑張りますので、母校に対するご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

近年、岐阜生の活躍はめざましいものがあります。学習面、進路状況、スポーツ、文化など様々な分野において素晴らしい成績を収めています。

本校は、全国の農業高校の中で初めて、文部科学省スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定を受け、二年目を迎えました。研究開発課題を「バイオ・食・農・環境分野において、生徒自らが課題を発見解決する教育活動により、持続可能な社会を担う、国際感覚を身に付けた科学技術系人材を育てるシステムの開発」とし、大学

との連携を強め、「課題研究」などの探究型学習に重点を置きます。SSHは全国の著名進学校が名を連ねますが、本校生徒は物怖じすることなく、研究発表交流会等に積極的に参加しています。

農業クラブ全国大会では、平成二四年度長野大会の農業鑑定競技で三名が最優秀賞（畜産、食品科学、農業土木）という快挙です。この二年間で五名が最優秀賞を受賞しました。まさに、農業高校の中では圧倒的強さを誇っています。

本校の強みは、身近な所に全国一の生徒が存在し、具体的に目標設定でき見通しが立つことです。よき伝統として、切磋琢磨して次から次へと後継者が出るよう指導していきたいと思ひます。

国公立大学合格者も増えていきます。二三年度卒業生二七名、二四年度卒業生二二名と二年連続二〇

同窓必読の
親しい便り。

農林の指針

一人でも多く
見まじよう。
(希望者は事務局まで)

購読料 年3回発行(郵税共)
年1,000円

印刷所
岐阜文芸社

名を超えています。農業高校では全国一です。次の目標は三〇名以上の合格者を目指したいと思ひます。

部活動も全国クラスです。演劇部は全国高校総合文化祭演劇部門で文化庁長官賞(二位相当)となり、五年ぶりに上位四校による優秀校東京国立劇場公演に出演しました。岐阜国体では、馬術競技で個人優勝、相撲競技で個人五位と奮闘しました。相撲部は県総体団体五連覇、東海総体優勝、全国高校相撲新人選手権大会で個人準優勝、全国選抜高校相撲弘前大会で団体三位でした。バスケットボール男子は県選抜大会準優勝、県新人大会優勝、東海新人大会三位となり、今年は大いに期待しています。その他にも、柔道、馬術等の運動系、書道、写真、科学等の文化系各部も全国を狙っています。

このように全国を舞台に活躍していますが、本校の指定席はありません。現状に満足して努力を怠ると、脱落してしまいます。過去の実績を上回ることを目標に、さらなる高みを目指したいと思ひます。



中衛工業株式会社

代表取締役
関谷 俊征

岐阜支店
岐阜市六条南3-6-9
tel.058-274-8881
fax.058-274-8860

本社
名古屋南区鶴里町3-11
tel.052-811-8111
fax.052-811-8311

http://www.chuei.com

土木舗装一式請負



郡上舗道株式会社

代表取締役
高橋 勇
(昭和30年農卒)

本社
岐阜県上市大和町剣37の2
電話 <057588> 3163
<057588> 3330
郵便番号 501-4612
北方営業所
岐阜県本巣市三橋712-1
電話 <058> 324-1818
324-7733
美濃加茂営業所
岐阜県美濃加茂市太田町字境松
電話 <05742> 5-8486



総合建設業
株式会社 松野組

代表取締役社長
松野 守男

本社
岐阜県瑞穂市穂積
☎(058)327-3200(代)
岐阜営業所
岐阜市矢島町1丁目42番地
☎(058)266-1386番
山県営業所
山県市西深瀬
☎(0581)22-2420番
本巣営業所
本巣市見延上之町6-3
☎(058)323-5732番

東海水引の
農機用ポリ手レインライム
東海ポリエチレン工業所

岐阜県羽島郡岐南町野中
☎<058>246-1313
名古屋営業所
名古屋西区前の川町四丁目
☎<052>521-9296

社長
大野 繁俊
(昭和10年農卒)



(株)安藤コンクリート

代表取締役 安藤 正年(昭和二十八年卒)

本社
岐阜県本巣郡北方町北方2126番地
☎(058)324-2121(代)
名古屋営業所
名古屋市中村区名駅四丁目25-17
☎(052)538-1761(代)
福井営業所
福井市花堂中1丁目8番26号
☎(0776)36-7523
豊橋出張所
豊橋市湊町1-32
☎(0532)55-0760
小松出張所
石川県小松市上小松町丙58-1
☎(0761)22-6345
大野工場
岐阜県掛妻郡大野町五ノ里437番地
☎(0585)32-3111(代)

工建築・土木
基礎
パイル杭打工事責任施工

日本工業規格表示許可



建設コンサルタント

株式会社ユニオン

代表取締役
村橋 元
(昭和37年土卒)

〒501-0106
岐阜市西河渡2丁目57
電話 <058> 253-3111

支店・営業所
名古屋・恵那・高山・郡上・大垣
中濃・各務原・羽島・下呂・掛川
福井

本校職員 の 異動

退職者

筑間 照子(国語)
 棚橋 浩(数学)
 高賀 道彦(保健体育)
 宗宮 弥生(英語)
 広瀬 信幸(農業)
 長谷川 徹(農業)
 守屋 能高(農業)
 細江 育美(農業)
 森 泉(用務)

転出者

宮田 典佳(教頭)
 飛騨高山高校副校長
 田中 克久(教頭)
 県立岐阜商業高校教頭
 近藤 一志(社会)
 羽島北高校
 市橋 恵和(英語)
 多治見北高校
 子安 弘樹(農業)
 加茂農林高校
 栃木 麻亜沙(農業)
 飛騨高山高校
 田口 健太(農業)
 飛騨高山高校(新採)
 若葉 亮(農業)
 恵那農林高校(新採)
 柳原 大徳(農業)
 加茂農林高校(新採)
 四元 ひろみ(養護)
 東濃特別支援学校(新採)

転入者

長縄 正治(教頭)
 加茂農林高校教頭
 鈴木 英司(教頭)
 長森南中学校教頭
 河村 則子(国語)
 岐阜総合学園高校
 田垣 薫(地歴公民)
 本巣松陽高校
 村瀬 智(数学)
 岐山高校
 高橋 さゆり(保健体育)
 羽島高校
 出村 敏行(英語)
 加納高校
 山田 悦司(英語)
 岐阜工業高校
 谷 基(農業)
 県教育委員会学校支援課
 福井 義人(農業)
 加茂農林高校
 大久保恵子(養護)
 岐阜北高校
 長屋 幸広(農業)
 大垣養老高校
 森 明美(英語)
 本巣松陽高校
 長谷川太希(農業)
 広瀬 信幸(農業)
 安田 夕華(農業)
 井川 智詞(農業)
 清水 貴史(農業)
 大野 孝彦(事務)
 春日 清美(事務)
 新規採用

「退職・転出職員」の挨拶

岐阜農林での一九年間 高賀 道彦

私は、平成元年より一三年間、平成一九年より六年間の合計一九年間勤務させていただきました。実に教員生活の半分に至ります。このたび定年退職をいたしました。が、歴史と伝統がある活力にあふれた岐阜農林で勤務できたことを誇りに思います。

最初の頃は職業高校が初めてで戸惑うことも多々ありましたが、先生方のご指導により大過なく過ごさせていただきました。また、素晴らしい生徒たちと共に汗を流し、時には対立したこともありましたが、今となっては良い思い出となっております。

部活動では女子バレーボール部を担当し、県大会優勝を目標に頑張ってきました。しかし目標を達成出来るどころかベスト8にも入ることが出来ませんでした。バレー部員達には本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。すべては顧問の責任と感じております。

岐阜農林ではそれぞれの分野で生徒達が頑張っています。学習・部活動・生徒会・農業クラブ等々ですが、同窓会の皆様のご支援や育友会の皆様のご支援があつてこ

そと思います。

今後は外側から岐阜農林を応援することになりますが、それぞれの分野で目標を高く持ち、常に上に向かつて突き進んで行ってほしいものです。

これからも益々岐阜農林が発展されんことを祈念しお礼とさせていただきます。



視察者から教えられたこと

宮田 典佳



岐阜農林高校には平成6年度から5年間と平成14年度から6年間、そして昨年度1年間のあわせて12年間勤務させていただきました。

赴任する都度思いがたかです。岐阜農林高校は学校視察がたいへん多いということですが、県内はもとより全国から注目され目標にされている農業高校で

あることがよくわかります。特に昨年度は教頭として視察者を校内案内する機会が多くなりました。県外、特に遠方からの主な視察校をあげますと、北は青森県立三本木農業高校、宮城県立加美農業高校、南は鹿児島県立伊佐農林高校をはじめ熊本県立菊池農業高校、愛媛県立伊予農業高校等々、近隣の高校を含めると1年をとおして全国各地からの視察がありました。

岐阜農林高校を訪れた方々はまず、校門周辺の堂々とした趣の大樹、前庭、校舎に学校の歴史と風格を感じられました。玄関正面に陳列し掲げられた数々のトロフィーや賞状、そして施設設備や実験室、広大な農場や各科の学習内容と成果を示した掲示物など案内する場所ごとに感心されました。学習環境の充実ぶりに思わずため息をつかれて学校を後にされることもありました。視察者がもっとも感動されたのは岐阜農林高校の生徒の前向きな生活態度、学ぶ姿勢、礼儀正しさでした。

すばらしい生徒と共に伝統の学舎で、12年間にわたり勤務させていただきました。感謝申し上げます。岐阜農林がますます輝き、岐阜農林高校と同窓会がより発展されますことを心より祈念いたしております。

岐農での思い出

田口 健太
(平成14年 生物工学科卒)



私は実習助手として、岐阜農林高校で7年間お世話になりました。

園芸科学科の草花担当として主にシンビジウムの栽培に取り組んできました。

赴任当初、私は栽培に関して、右も左もわからない状態でしたが、生徒達が本当に一生涯に実習に取り組んだおかげで、立派な花を咲かせることができました。1番最初に花が咲いたときは本当に嬉しくて、生徒たちと喜んだことを今でも覚えています。

夏前には、シンビジウムをトラップクに積み込んで、片道100kmある山の上まで持って行ったり、冬場はハウスに電球をつけて夜遅くまで出荷作業をしたりしました。苦勞も多かったですが、生徒達が生き物を育てながら、どんどん成長していく姿を近くで見ることができて本当に幸せでした。また、自分自身が農業の楽しさ、農業の素晴らしさを知ることができ、本当に掛け替えのない経験になりました。

現在は飛騨高山高校の環境科学科に所属しています。今までの分野とは全く異なるので、苦勞もありますが、周りの先生方や生徒達に助けられ、充実した毎日を送っています。この学校にもまた、

岐農とは違った良さが沢山あります。生徒達と共に成長していきたいと思っています。

岐阜農林高校と同窓会の皆様のご活躍を、遠く高山の地から祈っています。ありがとうございます。

岐阜農林での2年間

栃木 麻亜沙
(平成14年 食品科学科卒)



平成23年4月より2年間勤務させていただきました。このたびが、このたび

飛騨高山高校へ異動になりました。高校時代に学校が本当に楽しく大好きで、在学中に教師という夢を見つけた自分にとって、母校で働けるということは大きな喜びであり感謝でした。同時に、自分を育ててくれた素晴らしい母校にどれだけ恩返しができるのだろうか、不安も感じたことを思い出します。

2年間という短い期間でしたが、先生方には困った時には助けていただき、悩み聞いた時には励ましていただき、よき後輩(生徒)たちにも恵まれ、本当に充実した幸せな母校での勤務でした。またいつか母校で勤務できたらと願っています。

最後に、岐阜農林高校の益々の発展と関係する方々のご健勝をお祈りいたします。

祝ご当選

揖斐川町長選

宗宮 孝生氏
(昭和36年農科卒)



宇佐美勝史さん
(平成6年生物工学科卒)
トマト、富有柿栽培で
中日農業賞優秀賞受賞

活躍する同窓生

東日本大震災の

復興支援に携わる
平成18年 生物工学科卒
山本サムエルさん

福島県広野町に派遣
地元の町役場で活躍

昨年12月、東日本大震災の復興支援のため、福島県広野町の町役場に、本校卒業生の山本サムエルさん(平18生丁卒)が派遣され、全力で復興の後押しに取り組んだ。「見た目は復旧が進んでいるように見える。でも町内には作業員がまだまだ多く、早く子供達が戻れる環境にしてあげたい」と山本さん



左端が山本さん

揖斐川支部活動報告

(その14)

平成24年度同好会報告(2)

野菜

JAいび川 和田講師の下、5回開催出来ました。本年は、少少趣向を変え、野菜作りに関わる研鑽に加え青空教室の拡充、長寿と健康法についての座談会等もとりいれました。又、年末には支部三役も加わり、講師の送別会を兼ねて、母校で開催する事で懇親が一層深まりました。

会員の中には卒業以来初めての母校訪問に感激した人も多く、同好会の一年を締め括った次第です。
(第15回目) 3月3日
春夏作の準備(土作り・種子の選定)について勉強会
(第16回目) 4月28日
今後の同好会の進め方及び野菜と健康法・長寿についての勉強会

(第17回目) 5月26日
講師の圃場での青空教室
(第18回目) 8月25日
夏秋作に向けての種苗の選び方と肥培管理等についての勉強会
(第19回目) 11月30日

ア) 支部3役も加わり母校で開催
催し: 学校長の活動報告、農場見学、生徒の部活動視察そして校内を散策しました。
イ) 場所を移動し、四年半、同好会のご指導を頂いた和田先生の送別会兼忘年会を開催し

感謝の意を表しました。

(記事36農 杉山喜久男)

旅行(年1回開催)

平成24年3月7日～8日(1泊

2日近鉄バス会員募集)で、関西

三都市(京都タワー・神戸タワー・

大阪通天閣)めぐり、宿泊は、

京都湯ノ花温泉でした。

参加者は、当初9名が、2名の

急用発生により7名となりました

が、智恵院、祇園、八坂神社そし

て3つのタワーをめぐる旅は、修

学旅行を思い出させる2日間でし

た。

平成25年3月18日～19日に、北

陸山中温泉へ列車の旅を計画しま

した。詳細は、次回に報告します。

(記事34農 高田善信)

同窓会だより

昭和39年 定時制農業科卒

クラス会

平成25年3月10日(日)午前11

時より、本県市上真桑の「潮音坊」

で開きました。

卒業時39名も今は故人6名があ

り、33名中19名の参加でした。最

初に物故者6名と恩師である高橋

増男先生(1・2年生の担任)、

2年前に発生した東日本大震災の

犠牲者に対し1分間の黙祷をして

開宴となりました。久しぶりのた

め、お前は誰だなど色々話すうち

わかったようでした。卒業して母

校を訪ねたかと聞いてみると永い

間20年、50年行ったことがないと

のこと、同窓生も岐農祭や農産物

購買には若干のぞくようです。

飲みながらの語らいは楽しく時

間の過ぎるのを忘れる位でしたが、

4時間で本締め3本締めをして、

本県地区世話人第14回から第15回

は揖斐(揖斐川、大野、池田)神

戸の世話人にバトンタッチして、

2年後の平成27年の同窓会を楽し

みに、健康に留意し社会に貢献し、

再会をすることを約して散会しま

した。

(文責 昭和39年定農卒

井口清水)

昭和55年 農業土木科卒

クラス会

平成25年4月27日(土)19時よ

り、岐阜市羽根町の「和伊んダイ

ニング」にて、昭和55年3月農業

土木科卒業の同窓会を開催しまし

た。卒業時は36名でしたが連絡の

とれない人や、故人が1名おり10

名の参加者でした。初めに昨年6

月に亡くなったクラスメートの横

山 浩君に黙祷を捧げ、ご冥福を

祈りました。

卒業後2回目の同窓会で、前回

の開催から30年近く経つての開催

でしたが、長い歳月の流れも感じ

させず、大変に盛り上がり和やか

な歓談となりました。時間の経つ

のも忘れあつという間に開会とな

りました。久しぶりに旧交を深

めることができました。

次回は来年に開催することとし

て、幹事を小野和彦君と長屋研二

君にお願ひしました。

来年までお互い元気で再会でき

ることを約束して、散会となりま

した。(文責 昭和55年農土卒

坪根浩一)



部活動報告

(H25年2月～4月)

相撲部 2N 長尾勇気
全国選抜大会で
第2位の健闘!

相撲部

【全国選抜大会】

団体の部

2N 長尾 1N 大蔵

1B 若林

予選

一回戦

本校2・1 秋田北鷹(秋田)

二回戦

本校2・1 鵬翔(宮崎)

三回戦

本校2・1 更級農業(長野)

決勝

一回戦

本校3・0 津島(愛媛)

二回戦

本校1・2 海洋(新潟)

ベスト16

個人の部

第2位 2N 長尾

男子バスケットボール部

【東海高校新人大会】

二回戦

本校69・54 浜松西(静岡2位)

準決勝

本校49・72 中部大第(愛知1位)

3位決

本校64・52 四日市西(三重1位)

第3位

馬術部

【岐阜スプリングホースショー】

ジムカーナ

2位 2A 村田

3位 2A 関谷

4位 2A 渡辺

5位 3A 荻野

障害40cm

1位 2B 小田

2位 3A 西脇

障害60cm

8位 3A 大野

障害70cm

5位 3A 後藤

6位 2B 加納

7位 2A 大野

8位 2E 坂崎

障害80cm

3位 2E 坂崎

4位 3A 後藤

6位 2A 大野

障害120cm

2位 3B 緋田

柔道部

【全国高校柔道選手権大会】

女子個人 63kg級

2N 宮地寧々 ベスト16

硬式野球部

【春季高校野球地区大会】

一回戦

本校 1・4 山県

敗者戦

本校 1・7 岐阜高専

書道部

【本県市美術展】

佳作賞 3F 後藤 愛

奨励賞 3B 岩崎静斗

【羽島市美術展】

優秀賞 3F 後藤 愛

秀作賞 3D 中原花衣

3H 林 亜依

【ふれあい書道展】(広島熊野)

筆都大賞 3H 林 亜依

写真部

【羽島市美術展】

秀作賞 1A 鷺見朋子

入選 1H 木野村真穂

1A 坪井千夏

1A 塩田彩夏

馬術部以外は2・3月実施のた

め旧学年です。

会員の動向

訃報
 横山 浩(昭55年農土卒)
 平成24年6月ご逝去
 安江 博(昭44年林卒)
 平成25年3月31日ご逝去
 窪田 静夫(昭11年農卒)
 平成25年4月29日ご逝去

本校の実習製品紹介

〔 岐農の逸品 〕

ミネラル栽培野菜
 今回紹介させて頂くのは、園芸科学科で生産している「ミネラル栽培野菜」です。ミネラル栽培では、土づくりにこだわっています。土壌分析を行い土の中にある肥料成分とミネラル成分の過不足を分析し施肥を行い、栽培途中には必要なミネラルを葉面散布して栽培をして、おいしく栄養たっぷりのトマトとキュウリを栽培しています。生徒が毎日汗水を流しながら、一生懸命に栽培・管理を行っています。



ます。収穫時期には、毎朝早くからハウスで生徒が収穫を行い、販売しています。
 最近では、施設野菜だけではなく露地野菜も栽培し、旬な野菜の販売をしています。園芸科学科が栽培している野菜は、地域の方にも喜んで頂いており、北方商店街にリヤカーを引っ張って販売に行くこと、あつという間に売り切れてしまうほどのおいしい野菜です。これからも、多くの人に愛される野菜を生徒とともに生産していきます。

総会の案内
 日時 10月5日(土) 14時
 会場 グランヴェール岐山

多くの同窓生の参加をお待ちしています。
 詳細は次号に掲載します。

平成24年度 卒業生学科別進路状況

進路先 / 学科	流通科学		園芸科学		動物科学		森林科学		環境科学		食品科学		生物工学		合計		総計																	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女																		
就職	農業・農協	1	1	1	5	1	2				1				3	9	12																	
	食品		1		2	2	1					1	8	1	2	4	14	18																
	農業機械・資材	1						1							2	0	2																	
	木材製品							3	1		1				3	2	5																	
	建設・測量							2		6					8	0	8																	
	化学・薬品														0	0	0																	
	日用品														0	0	0																	
	公務・公団					1	1	1		2					4	1	5																	
	食品流通												1		0	1	1																	
	医療・看護・福祉						2		1				1		1	0	5	5																
	その他	3	7		10	1		6	2	2	1		2	1	13	22	35																	
就職予定				1										0	1	1																		
計	5	9	1	18	5	6	13	4	10	3	1	12	2	3	37	55	92																	
進学	国公立四大	1				4	5	1		7		1	1	2	14	8	22																	
	私立四大	8	3	5		1	2	11		10		4	1	20	4	59	10	69																
	国公立短大											1			0	1	1																	
	私立短大	1	4		4		3					7	1	3	2	21	23																	
	農業関係学校	1		1	2		2	2	1						4	5	9																	
	職業訓練校					1		1							2	0	2																	
	専修・専門学校	2	5	1	7		10	1	4	5	1	1	11	1	2	11	40	51																
	その他・留学・研修										1					0	1	1																
進学予定						1								0	1	1																		
計	13	12	7	13	6	23	16	5	22	2	5	21	23	11	92	87	179																	
卒業生	18		21		8		31		11		29		29		9		32		5		6		33		25		14		129		142		271	
	39		39		40		38		37		39		39		271		271																	

母校の野鳥紹介 17

ツバメ

夏鳥の代表的なツバメは昔から私たちの生活に入り込んで生きてきました。人家の玄関先や土間等で巣を作り、その家の人はツバメが来たことを幸運の印として迎え入れ、わざわざ玄関のガラス戸の一枚をはずして出入りできるようにして、雛の成長する姿を見守る家もありました。また田んぼの虫などを捕らえるため益鳥として大切にされてきました。

しかし最近の住宅、特に農家の形が変わり土間などが無くなり、ツバメの好む奥まった構造でなくなってしまう。そのため玄関先や軒に巣を架けるため、スズメとの生活圏が重なり争いあうことや、ガラスに巣を襲われて雛を食べられてしまい繁殖率が悪くなっています。餌場の水田の環境も大きく変わり、農薬の発達で餌となる虫なども減ってしまっています。私たちに与える快適生活優先は、ツバメにとっては受難の時期になっていると言えます。



母校の銘木紹介 17

ハリエンジュ

別名 ニセアカシア

マメ科ハリエンジュ属

高木の落葉広葉樹で大きい物は一五m位になる。日本には明治初期に渡来した。砂防樹種としての利用も多く、各地に広く植えられ野生化している物も多い。葉は奇数羽状複葉で、若木の托葉は鋭い刺となる事が多い。花は一〇〜一五mの総状花序を垂らし白色で車で走っていてもよく目立つ。

用途は庭木・街路樹・砂防樹・薪炭などに利用されている。校内には、森林環境緑（旧林業・土木科棟）の北に生育している。昭和五五年頃と平成に台風で二度倒れたが、その都度残った根から萌芽し現在樹齢一〇年樹高7m位に成長している。



編集余記

昨年度は、農業クラブ・部活動・資格試験等で大きな成果を得ることができました。今年度も現状に甘んじることなく、更なる飛躍を目指して昨年以上の成果をあげることができるよう、教職員・生徒一丸となって頑張っていきたいと思えます。

紹介

今年度の校内幹事です。よろしく願います。



この「瑞穂」の記事はホームページでも閲覧できます。

同窓会ホームページ

http://www.ginou-douso.org/

同窓会だよりなどの投稿をよろしく願います。



ヒナ・資材・鶏卵加工販売
株式会社 後藤孵卵場

岐阜市西野町7丁目北町13
TEL <058> 251-2231
FAX <058> 253-0812

ゴトウグループ
ゴトウテクニカル
グローバルチック
岐阜養鶏農協



Central Rose Nursery

セントラルローズナーサリー
〒501-04 岐阜県本巣市七五三 一の所7724
Phone (058) 324-2203 Fax (058) 324-6277
大西 隆 (昭和45年農卒) 裕 (平成7年工卒)

株式会社 スグスイ住設

代表取締役
杉山 卓雄
(昭和54年農卒)

- 給排水空調設備工事
- 住宅水廻りリフォーム
- 住設ショールーム
- 雑貨 ガーデニング 喫茶

〒501-0531
事務所・ショールーム
揖斐郡大野町上磯67-1
☎0585-34-2487

クリーンな未来を。

今日は、昨日の未来。
そして、今日の一番近い未来は、明日。
新しい世紀が訪れても、昨日、今日、明日、
その一日一日の積み重ねが、
未来を創っていくことには変わりありません。
環境を豊かにさせるコンクリートは
“地球の創造素材”である、
と私たちは自負しています。
自然と社会
それぞれの調和を大切しながら、
シンプに生きる。
21世紀は、本質に還る時代です。



プレストレストコンクリート設計製作施工
コンクリート二次製品製造販売
昭和コンクリート工業株式会社
〒500-8703岐阜市香蘭1丁目1番地
TEL.058-255-3333 FAX.058-255-3330
代表取締役 村瀬恒治



森林総合プランナー
森林整備・木材生産・造園土木
株式会社 遠藤造林

代表取締役 遠藤 一美
専務取締役 遠藤 二二己 (昭四四林卒)
造園部長 遠藤 雅樹 (平三林卒)

本社
〒502-0812
岐阜市八代3-26-10
TEL (058) -231-5112
FAX (058) -231-4429

支社
洞戸・養老・山県・芥見・金山

明日をかたちづくる

丸栄コンクリート工業株式会社

本社
〒501-1619
岐阜県羽島市福寿町問島一五一
TEL (058) 393-1070